

# 令和3年度 当初予算の概要



白河市

# 目 次

◇ 当初予算の概要	.....	1 ページ
◇ 予算規模	.....	2 ページ
◇ 一般会計(歳入)	.....	4 ページ
◇ 一般会計(歳出)	.....	6 ページ
◇ 一般会計 当初予算のポイント	.....	8 ページ
◇ 重点推進事業		
1 安全・安心プロジェクト	.....	10 ページ
2 健康・福祉・医療プロジェクト	.....	12 ページ
3 産業・雇用プロジェクト	.....	16 ページ
4 教育・文化・生涯学習プロジェクト	.....	20 ページ
5 都市基盤プロジェクト	.....	24 ページ
6 コミュニティ・環境等プロジェクト	.....	26 ページ
◇ 特別会計・企業会計の概要	.....	28 ページ
◇ 【参考資料】地方債残高の推移	.....	30 ページ

## 当初予算の概要

令和3年度当初予算の概要をお知らせします。

一般会計の予算額は287億2千万円となり、対前年度比較で24億円、率にして7.7%の減、特別会計及び企業会計を含めた全会計の予算規模は、474億9千万円となり、対前年度比較で24億9千万円、率にして5.0%の減となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響により市税収入が大きく減少する中、経常経費をゼロベースで見直すなど歳出の効率化に努める一方、これまでの産業・文化の振興、子育て支援や教育環境の充実に加え、地方分散に伴う本市への移住定住の促進や、コロナ禍における生活弱者への支援、令和元年台風19号災害を踏まえた防災対策に重点を置いた予算を編成いたしました。

さて、国は、感染症への対応や高齢化に伴う社会保障費の増加により3年連続100兆円を超える106兆6,097億円の当初予算案を編成しております。内容としましては、感染拡大防止をはじめ、次代の成長の原動力となるグリーン社会の実現やデジタル化の推進、活力ある地方創り、少子化対策など全世代型社会保障制度の構築などに取り組むこととしております。

また、福島県の当初予算案は、予算規模が前年度との比較で1,833億円減の1兆2,585億円となり、第2期復興・創生期間の初年度として震災からの着実な復興をはじめ、福島ならではの地方創生の推進、感染症の拡大防止と社会経済の再生との両立、災害復旧、防災力の強化などに取り組むこととしております。

本市におきましても、感染対策に万全を期すことはもとより、感染拡大による社会構造の変化を好機と捉え、歴史・文化の息づくまち白河の魅力発信を強化するとともに、人口減少や少子高齢化が急速に進むなか、将来にわたり地域活力を向上させていくためには、市民一人ひとりが「住んでよかった」と実感し、郷土に愛着と誇りを持てるまちづくりが重要であります。そのため、「人」が輝き躍動する生活や活動の場を基本とし、夢と希望を持って生活していけるよう、今後とも時代のニーズを着実に捉え、施策に反映してまいります。

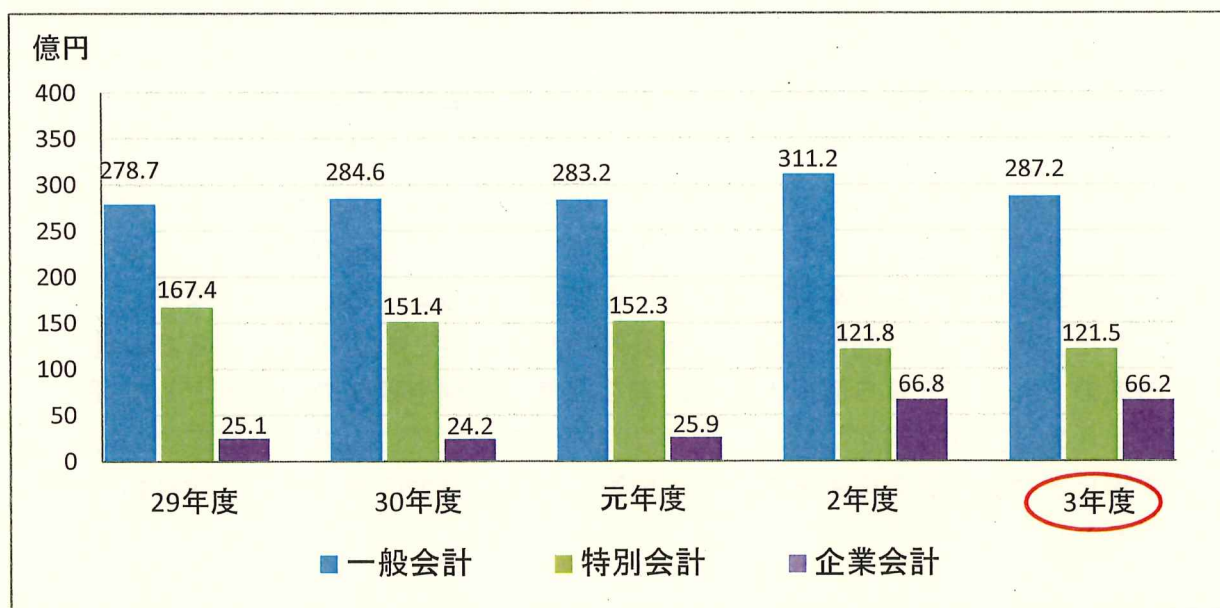
# 予算規模

## ■ 予算額

(単位：千円)

会計区分	令和2年度 当初予算 A	令和3年度 当初予算 B	比較増減	
			増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計	31,120,000	28,720,000	△ 2,400,000	△ 7.7
特別会計	12,181,128	12,153,255	△ 27,873	△ 0.2
企業会計	6,683,455	6,620,341	△ 63,114	△ 0.9
合計	49,984,583	47,493,596	△ 2,490,987	△ 5.0

## ■ 予算規模の推移



## ■ 一般会計予算の概要

予算額	287億2千万円	対 令和2年度比較 24億円(7.7%)の減
-----	----------	---------------------------

《増減の主な要因》

【歳入】

- ◎新型コロナウイルス感染症の影響による市税の減 △5.6億円
- ◎合併算定替終了等による普通交付税の減 △5.3億円
- ◎庁舎耐震補強事業等大型事業の完了による市債の減 △8.0億円

【歳出】

- ◎大型事業や災害復旧事業の完了による投資的経費の減 △29.8億円
- ◎新型コロナウイルスワクチン接種事業や緊急浚渫推進事業等の実施による一般行政経費の増 +3.8億円

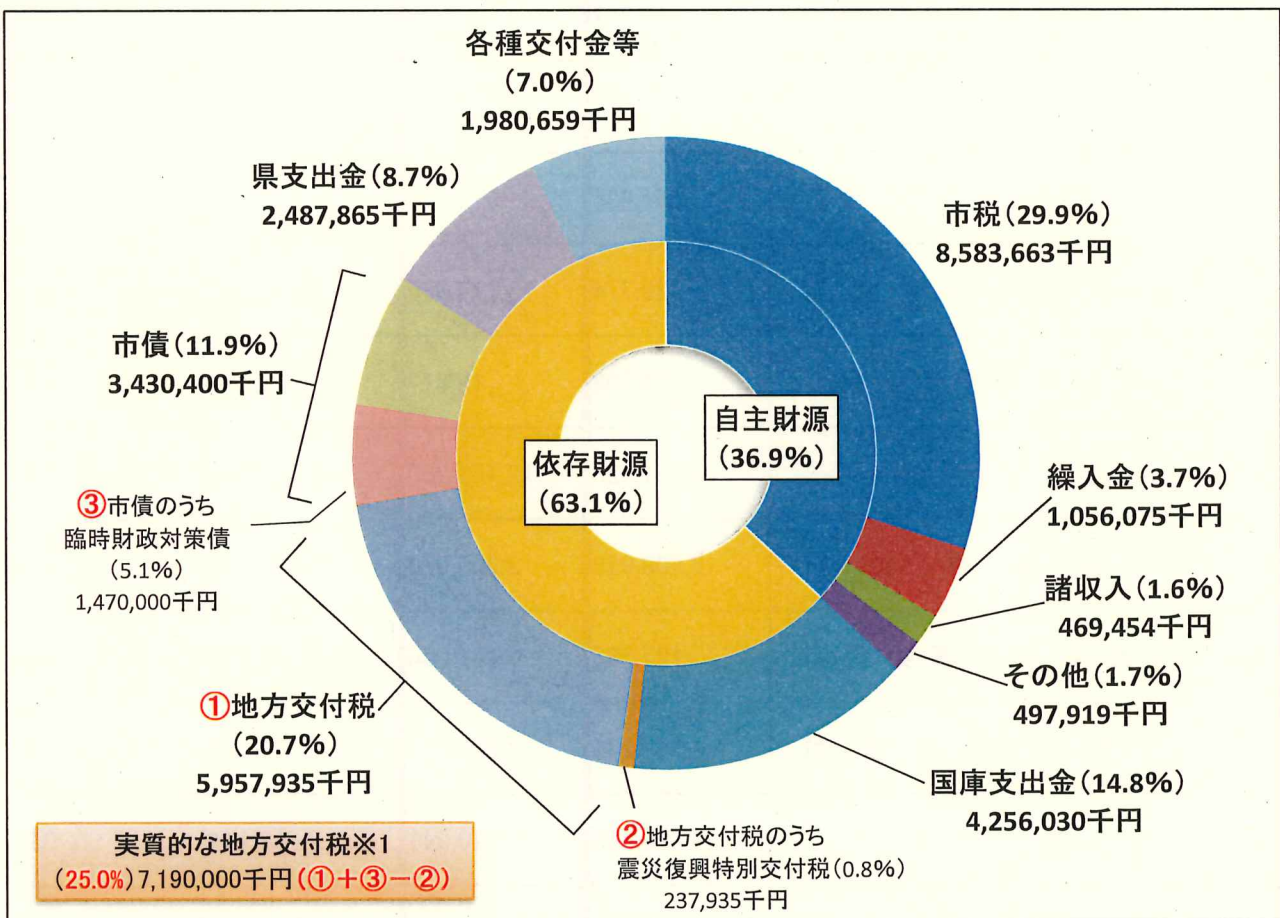
## ■ 会計別当初予算

会計名		令和2年度 A	令和3年度 B	比較増減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
一般会計		31,120,000	28,720,000	△ 2,400,000	△ 7.7
特別会計	国有林野払受費特別会計	187	-	△ 187	皆減
	教育財産特別会計	868	-	△ 868	皆減
	小田川財産区特別会計	2,852	2,921	69	2.4
	大屋財産区特別会計	779	393	△ 386	△ 49.6
	樋ヶ沢財産区特別会計	470	463	△ 7	△ 1.5
	土地造成事業特別会計	48,242	-	△ 48,242	皆減
	国民健康保険特別会計	5,611,012	5,679,209	68,197	1.2
	後期高齢者医療特別会計	664,636	674,266	9,630	1.4
	介護保険特別会計	5,829,774	5,777,386	△ 52,388	△ 0.9
	地方卸売市場特別会計	22,308	18,617	△ 3,691	△ 16.5
	小計	12,181,128	12,153,255	△ 27,873	△ 0.2
企業会計	水道事業会計	2,208,928	2,203,032	△ 5,896	△ 0.3
	工業用水道事業会計	127,283	131,254	3,971	3.1
	下水道事業会計	4,347,244	4,286,055	△ 61,189	△ 1.4
	小計	6,683,455	6,620,341	△ 63,114	△ 0.9
合計		49,984,583	47,493,596	△ 2,490,987	△ 5.0

※国有林野払受費特別会計、教育財産特別会計、土地造成事業特別会計は令和2年度末で廃止

# 一般会計(歳入)

歳入総額	[予算額]	[対前年度比]	
	287億2,000万円	△24億円	(△7.7%)
市税	85億8,366万3千円	△5億6,383万円	(△6.2%)
地方交付税	59億5,793万5千円	△5億3,607万9千円	(△8.3%)
実質的な地方交付税※1 (地方交付税(通常分)+臨時財政対策債)	71億9,000万円	+3億4,000万1千円	(+5.0%)
国庫支出金	42億5,603万円	+1億8,921万9千円	(+4.7%)
県支出金	24億8,786万5千円	△2億6,793万4千円	(△9.7%)
繰入金	10億5,607万5千円	△3億3,877万2千円	(△24.3%)
うち財政調整基金	7億5,000万円	+5,000万円	(+7.1%)
市債	34億3,040万円	△7億9,890万円	(△18.9%)
臨時財政対策債を除く	19億6,040万円	△16億6,890万円	(△46.0%)



※1 実質的な地方交付税:

市債のうち臨時財政対策債は、地方の財源不足を補てんするため地方交付税の代替として発行が認められている地方債であり、元利償還金の全額が後年度の普通交付税において措置されることから、実質的な地方交付税として捉えたもの。

## ■ 市 税

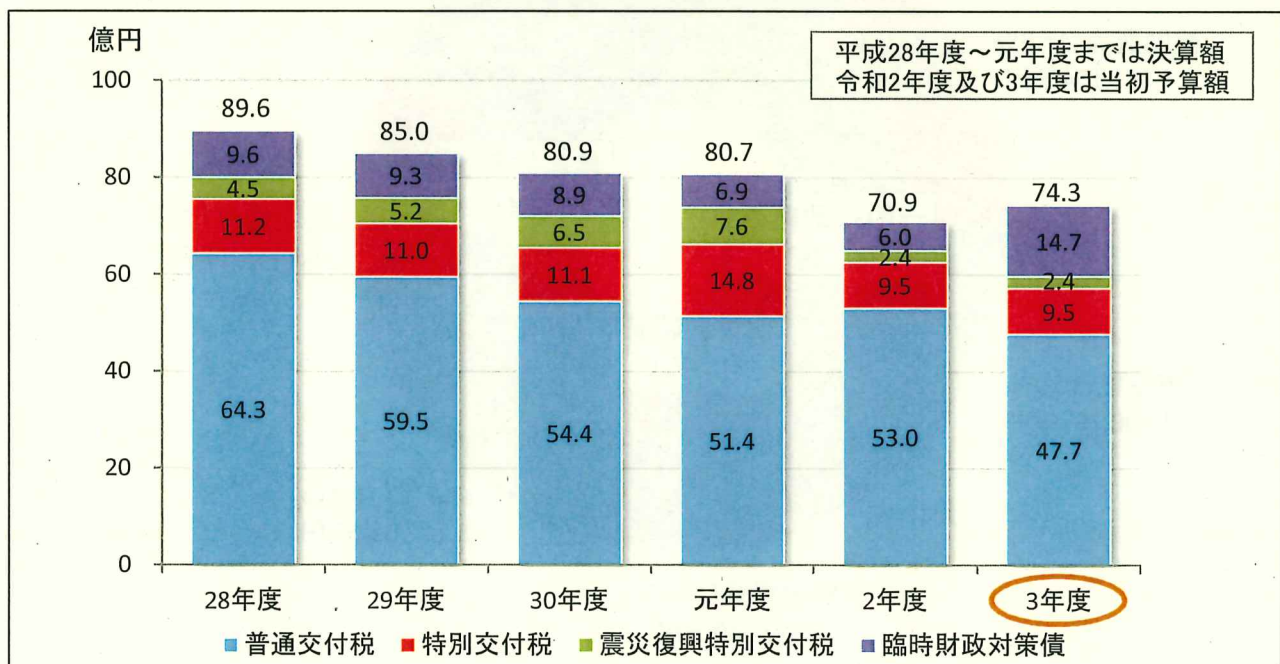
(単位：千円)

税 目	令和元年度 決算額	令和2年度 当初予算A	令和3年度 当初予算B	比較増減	
				金額 (B-A)	伸び率 (%)
個人市民税	3,138,106	2,938,821	2,916,082	△ 22,739	△ 0.8
法人市民税	776,495	680,068	409,164	△ 270,904	△ 39.8
固定資産税	4,859,840	4,809,023	4,514,870	△ 294,153	△ 6.1
国有資産等 所在市町村交付金	31,852	33,312	34,551	1,239	3.7
軽自動車税(種別割)	184,539	184,112	187,972	3,860	2.1
軽自動車税(環境性能割)	1,898	7,070	6,794	△ 276	△ 3.9
市たばこ税	525,836	486,590	510,000	23,410	4.8
入湯税	10,170	8,497	4,230	△ 4,267	△ 50.2
合 計	9,528,736	9,147,493	8,583,663	△ 563,830	△ 6.2

## ■ 地方交付税(実質的な地方交付税)

(単位：千円)

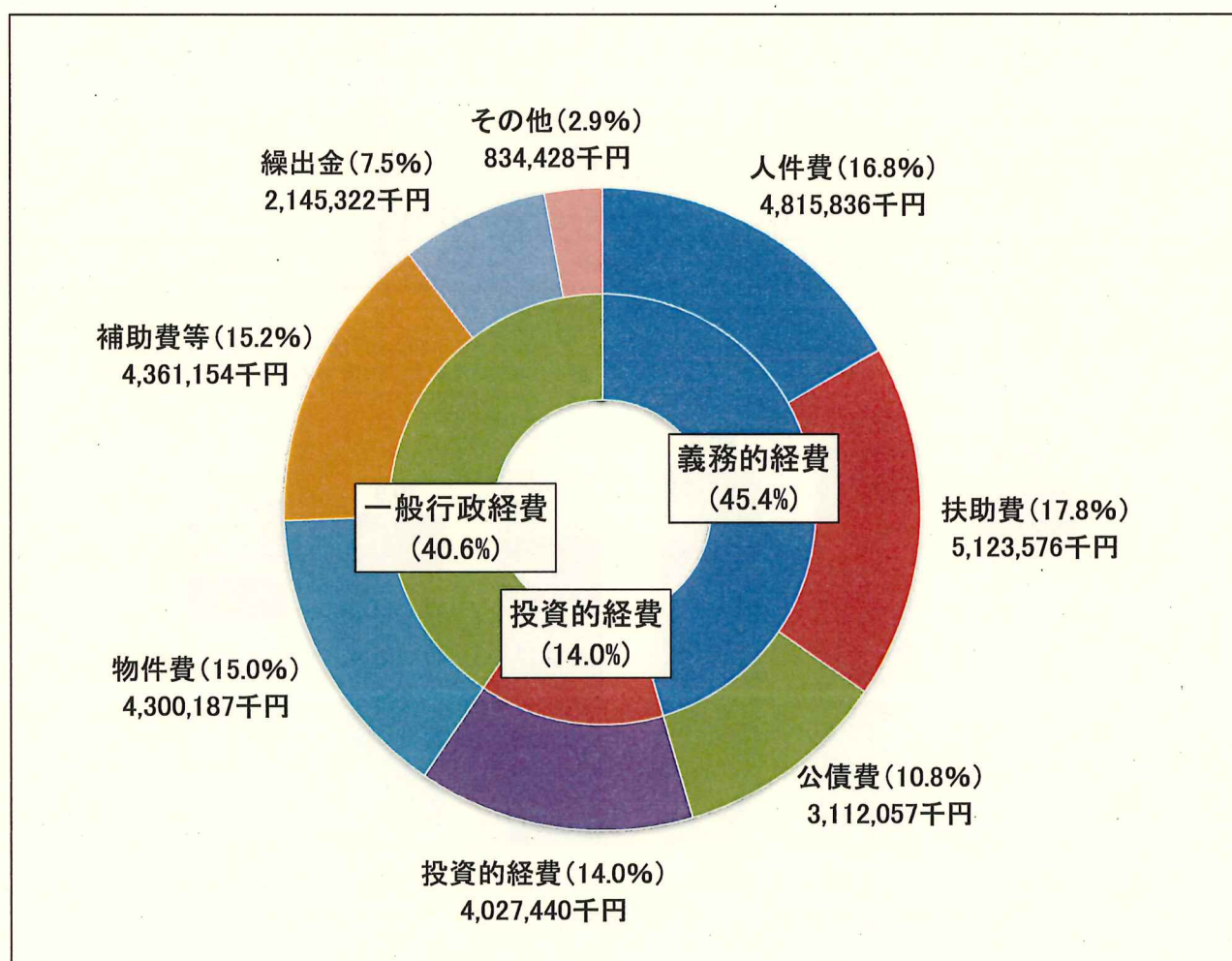
税 目	令和元年度 決算額	令和2年度 当初予算A	令和3年度 当初予算B	比較増減	
				増減額 (B-A)	伸び率 (%)
① 地方交付税	7,386,497	6,494,014	5,957,935	△ 536,079	△ 8.3
普通交付税	5,142,499	5,300,000	4,770,000	△ 530,000	△ 10.0
特別交付税	1,481,095	950,000	950,000	0	0.0
②震災復興特別交付税	762,903	244,014	237,935	△ 6,079	△ 2.5
③ 臨時財政対策債	686,600	600,000	1,470,000	870,000	145.0
合 計	8,073,097	7,094,014	7,427,935	333,921	4.7
実質的な地方交付税(①+③-②)	7,310,194	6,850,000	7,190,000	340,000	5.0



## 一般会計(歳出)

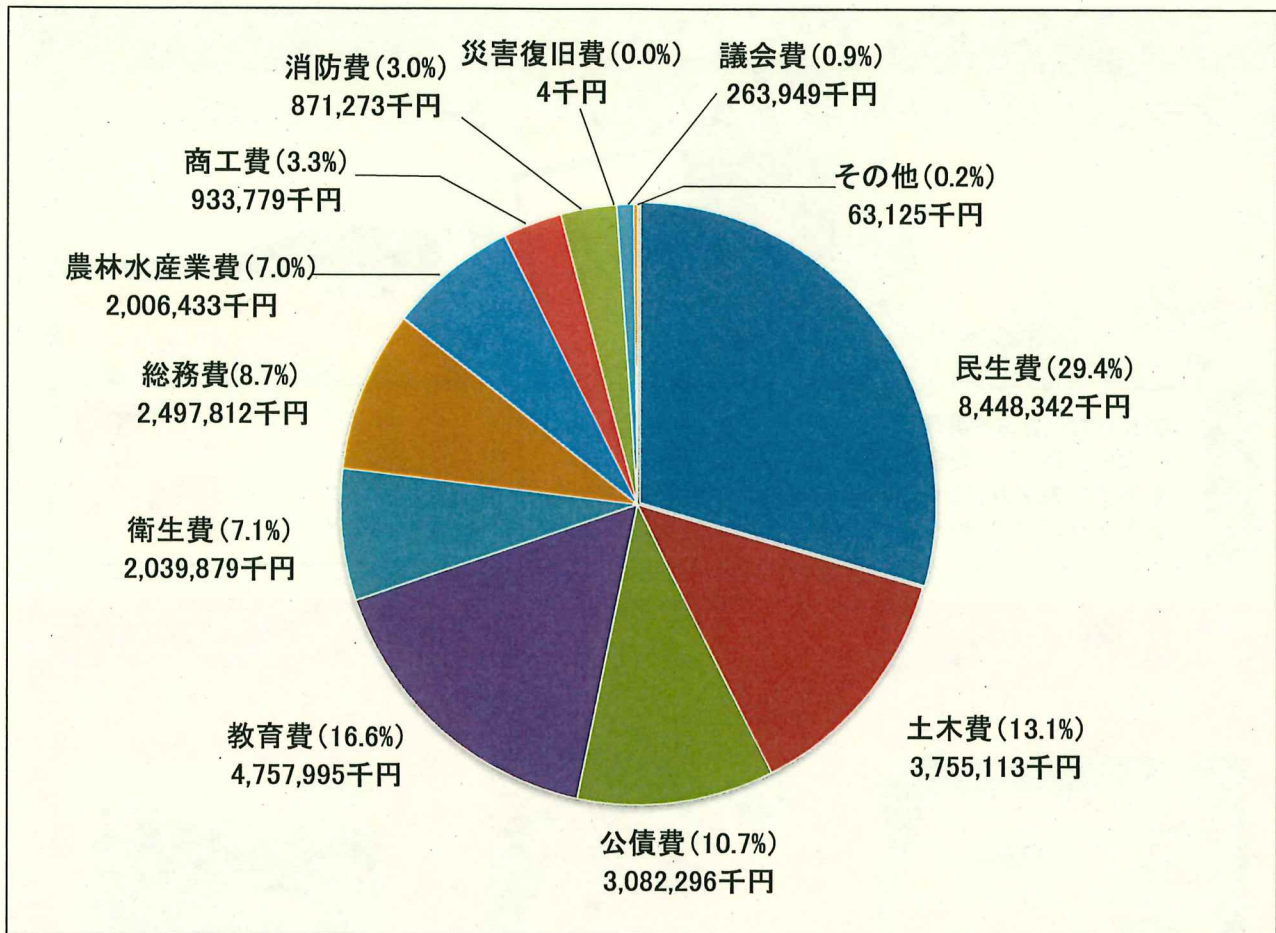
	[予算額]	[対前年度比]	
<b>歳出総額</b>	<b>287億2,000万円</b>	<b>△24億円</b>	<b>(△7.7%)</b>
義務的経費	130億5,146万9千円	+1億9,931万3千円	(+1.6%)
うち人件費	48億1,583万6千円	△3,944万7千円	(△0.8%)
扶助費	51億2,357万6千円	+2億6,547万3千円	(+5.5%)
公債費	31億1,205万7千円	△2,671万3千円	(△0.9%)
投資的経費	40億2,744万円	△29億8,075万1千円	(△42.5%)
うち普通建設事業費	38億1,827万9千円	△23億365万1千円	(△37.6%)
除染対策費	2億915万7千円	+2,404万9千円	(+13.0%)
災害復旧費	4千円	△7億114万9千円	(△99.9%)
一般行政経費	116億4,109万1千円	+3億8,143万8千円	(+3.4%)

## ■ 歳出(性質別)

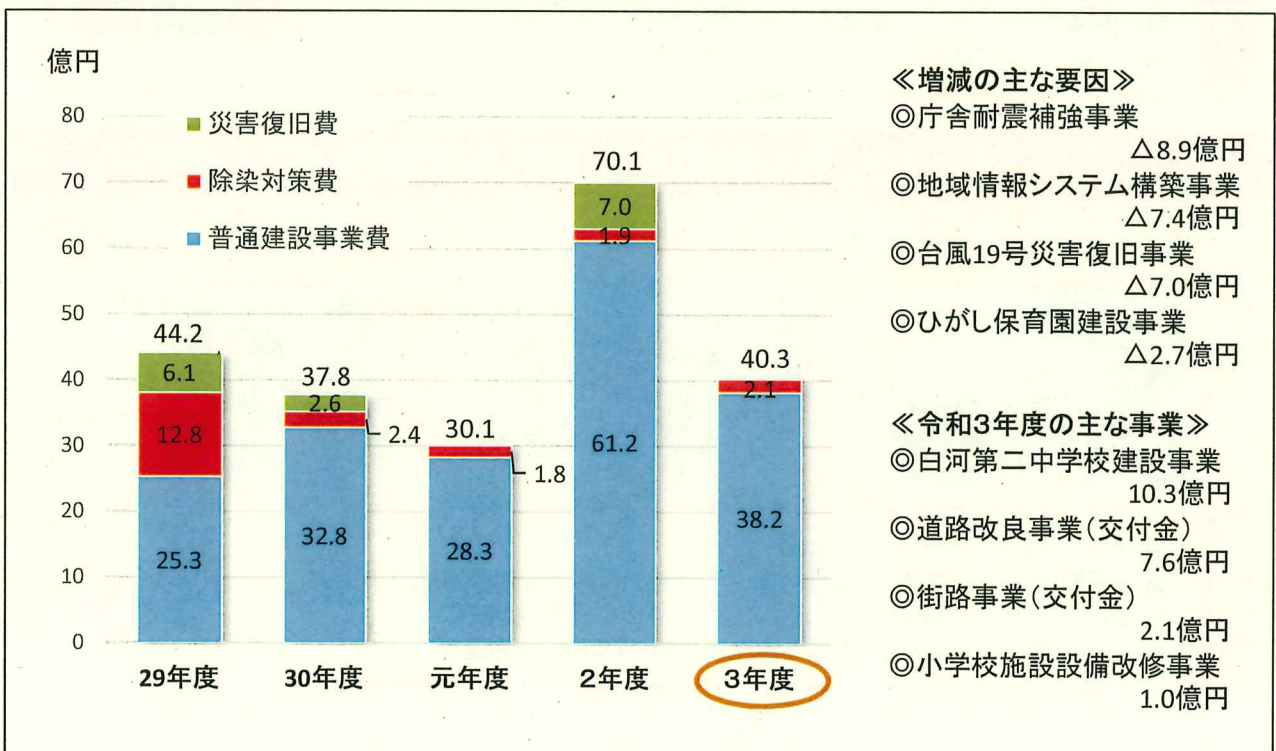




## ■ 歳出（目的別）



## ■ 投資的経費（予算額）の推移



# 一般会計 当初予算のポイント

## 新たな働き方のデザイン

～サテライトオフィスの展開～



(イメージ)

～新たな挑戦への支援～



(イメージ)

～農業の魅力向上・就農支援～



取組内容

- 新たな働き方を実現するサテライトオフィスの開設支援
- 女性に寄り添った就労支援
- 農業経営アカデミーを開催し、規模拡大を図る農業者を支援
- 農業体験や農地・住まいの情報を提供し、地域ぐるみの就農支援 など



## 子育て世代へのサポート

～経済的負担の軽減～



～出産・子育ての不安の解消～



(イメージ)

～出産・子育て支援の充実～



取組内容

- 「赤ちゃんクーポン券」など子育ての経済的負担軽減策を継続
- こども医療費の現物給付(窓口負担なし)の区域を全国へ拡大
- 問題を抱えた子どもや家庭の相談体制の整備
- 「小さな赤ちゃん親子手帳」の配付 など



## 子どもたちの創造性を育む教育の推進

～豊かな情操を育む教育の充実～



～教育環境の整備～



～学校図書館の充実～



取組内容

- 思いやりの心を育むフォーラム等の開催
- 白河第二中学校建設、大信地域統合小学校開設準備など教育環境の充実
- 県内13市中トップ水準の、住民1人あたりの図書購入費を確保
- 全小中学校に学校司書を配置。市立図書館「りぶらん」とも連携 など



## 心身ともに健康なまちづくりの推進

～健康づくりの充実～



(イメージ)

～医療体制の充実～



(イメージ)

～地域の足の確保～



取組内容

- アプリを活用した健康プログラムの導入により、健康長寿を実現
- 安心して医療を受けられる地域医療体制の確保
- 重度心身障がい者医療費の現物給付(窓口負担なし)を開始
- 見守り活動や買い物支援等による高齢者福祉の充実
- 高齢者等を対象とするバス・タクシーの料金助成 など



## 足元の資源を活かした魅力の向上

～史跡の魅力の向上～



～魅力の発掘・発信～



～市民が主役の文化の振興～



取組内容

- 小峰城清水門の復元や園路整備など魅力を高める一体的な整備
- 南湖公園の園路整備や渋沢栄一関連事業、魅力発信イベントの開催
- フィルム・コミッションやゆるキャライベントなどによる魅力発信
- 白河駅舎の風情を活かした「物産交流センター(仮称)」の整備
- 市民オーケストラ「白河市コミネス交響楽団(仮称)」の設立 など



## 暮らしやすい白河の魅力発信

～白河暮らしの魅力発信～



～地域ぐるみの移住体験支援～



～移住費用の助成～



(イメージ)

取組内容

- 移住・定住ポータルサイトを活用した効果的な情報の発信
- 二地域居住・移住体験を強化し、定住促進
- 白河暮らしの様子をYoutube等で全国へ魅力発信
- 本市へ移住する世帯に対し、移住費用を助成 など



市民の暮らしを守る

- ◎新型コロナウイルス感染症への対応
- ◎防災・減災対策
- ◎生活の安全対策 等



20事業:10億7,446万4千円

《土木費》 身近な道路河川強靱化事業（河川）

新規

**緊急浚渫推進事業**

155,000 千円

【道路河川課】

河川の排水不良箇所起因する浸水被害を防止するため、河道内に堆積した土砂の撤去や繁茂した樹木等を伐採し、河川の流下断面を確保するとともに、河川環境の保全回復を実施する。



土砂堆積状況（赤仁田川）

《土木費》 身近な道路河川強靱化事業（道路）

新規

**土のうステーション設置事業**

4,300 千円

【道路河川課】

集中豪雨等による浸水被害の防止と事前防災対策を自助・共助により行い、防災意識の向上を図るため、土のうを備蓄する土のうステーションを10地区に設置する。



土のうステーション

《総務費》

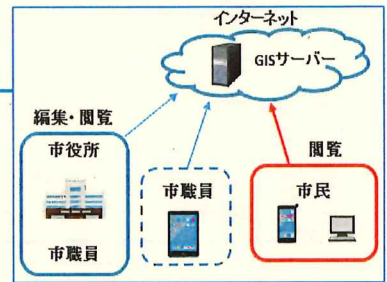
拡充

**一般公開用地理情報システム(GIS)整備事業**

5,419 千円

【企画政策課】

災害発生時の浸水、土砂崩れ、通行止め等の情報を迅速に提供するため、現在のGIS（地図情報システム）を一般市民の閲覧が可能なシステムへの更新を実施する。



地図情報システム (GIS) の閲覧イメージ

《消防費》

拡充

**消防団員装備品整備事業**

10,469 千円

【生活防災課】

消防団員活動の充実、強化を図るため、「消防団の装備の基準」に基づき、消火活動の際に着用する防火衣、胴ベルト、ロング長靴及び防火防水手袋を配備する。



消防団員の装備の拡充

《土木費》

継続

**園児の散歩道安全対策事業**

10,000 千円

【道路河川課】

園児等が日常的に移動する経路の安全を確保するため、幼稚園、保育園周辺における道路の安全点検を実施し、防護柵等の交通安全施設を設置することにより安全・安心な歩行空間の整備を進める。



安全柵設置

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	衛生費	新型コロナウイルスワクチン接種事業	229,356	全市民を対象に予防接種法に基づく臨時接種として新型コロナウイルスワクチン接種を実施する。	健康増進課
2	継続	衛生費	新型コロナウイルス感染症検査助成事業	12,000	新型コロナウイルス感染症の感染拡大や感染した場合の重症化を防止する観点から、一定の要件を有する高齢者等が本人の希望により検査を受ける場合において費用の一部を助成する。	高齢福祉課
3	継続	衛生費	新型コロナウイルス感染症対策診療事業（発熱外来）	19,562	新型コロナウイルス感染症の感染拡大による地域医療崩壊を防ぐため、西白河市町村会、白河医師会、白河厚生総合病院の3者協定により発熱外来診療所を継続して運営する。	健康増進課
4	継続	農林水産業費	震災対策農業水利施設整備事業	91,260	災害による被災の影響が大きい防災重点ため池の耐震性調査を行う。	農林整備課
5	継続	農林水産業費	農業水路等長寿命化・防災減災事業	27,570	老朽化が進む農業水利施設（用排水路、堰、ため池等）について、きめ細かな長寿命化対策及び機動的な防災減災対策を講じるため、機能保全計画に基づく工事を実施する。	農林整備課
6	新規	農林水産業費	農村地域防災減災事業（ため池緊急防災環境整備事業）	5,850	利活用されていない農業用ため池を大雨時の防災の観点から代替水路を設置し廃止する。	農林整備課
7	継続	農林水産業費	強い農業基盤づくり事業（農業水利施設保全合理化事業）	23,340	農業水利施設の老朽化による事故は農業被害のみならず、住宅、公共施設への二次被害を及ぼすことから、施設の機能診断・補修や水路等の保全合理化整備を実施し、水利用の効率化・省力化、水利施設の安全性を向上させる。	農林整備課
8	継続	土木費	ブロック塀等改修助成事業	2,250	震災に強いまちづくりを推進するため、道路沿いにある建築基準法に適合しないブロック塀等の除去・新設及び改修に要する費用の一部を助成する。	建築住宅課
9	継続	土木費	安全安心な生活道路河川保全事業	148,000	市道及び準用河川、普通河川の適切な維持管理を行い機能を保全し、安全安心な生活を確保する。	道路河川課
10	継続	土木費	緊急自然災害防止対策事業（河川）	100,000	集中豪雨等による河川災害を未然に防ぐため、河川護岸、河床の改修工事を行う。	道路河川課
11	継続	消防費	消防屯所等整備事業	11,119	老朽化した消防団活動の拠点となる屯所を更新する。	生活防災課
12	継続	消防費	消防車両等整備事業	21,450	消防団活動に必要な軽積載車及び小型動力ポンプを更新する。	生活防災課
13	継続	衛生費	除染対策事業（除染対策管理費）	5,389	除染業務に必要な放射線量計の校正等を行う。	環境保全課
14	継続	衛生費	除染対策事業（仮置き場設置事業）	135,518	土壌搬出後の原状復旧工事や、仮置き場に係る除去土壌等管理（主に土壌のモニタリング）などを行う。	環境保全課
15	継続	衛生費	除染対策事業（民間宅地除染対策事業）	56,612	除染非同意世帯から除染を求められた場合に追加除染業務等を行う。	環境保全課

45事業:9億1,940万7千円

《衛生費》

新規

## 健康ポイント事業

32,154 千円

【健康増進課】

市民の健康に対する意識の醸成と健康寿命の増進を図るため、スマホアプリ等を活用し、日々の歩行や運動などの測定データを自動的に管理するとともに、活動量に応じてポイントを付与する民間企業の健康プログラムを導入し、市民の健康づくりを支援する。



市民の健康づくりを支援

《民生費》

拡充

## 重度障がい者支援事業

119,144 千円

【社会福祉課】

重度心身障がい者医療費助成に係る窓口申請の負担軽減と障がいをお持ちの方の利便性の向上を図るため、現在、医療機関等の窓口で医療費を一旦支払った後、市に領収書を提出し助成を行う「償還払い」の方法を、原則、県内の医療機関等の窓口を受給者証を提示することで窓口負担が無くなる『現物給付』に変更する。



重度心身障がい者の負担を軽減

《民生費》

拡充

## 高齢者見守り生活支援事業

5,214 千円

【高齢福祉課】

地域密着型の介護予防体制の構築と「新しい生活様式」へ対応するため、日常生活に欠かせない買い物の支援と高齢者への声かけを移動販売車で実施し、地域の高齢者を見守りながら買い物をサポートする。



移動販売車で買い物支援

《民生費》

拡充

## 子ども医療費助成事業

281,580 千円

【こども支援課】

子ども医療費助成に係る窓口申請の負担軽減と子育て家庭の利便性の向上を図るため、社会保険加入の子どもが医療機関に受診した際の現物給付区域を市内・西白河郡内から、全国に拡大する。



子ども医療費助成の申請手続きを軽減

《衛生費》

拡充

## ごみ袋支給事業

2,730 千円

【環境保全課】

新型コロナウイルス感染症の影響等による社会的弱者の負担軽減を図るため、ひとり親世帯の子育て支援策による「児童扶養手当受給世帯」へのごみ袋支給に加え、新たに「生活保護受給世帯」を対象に加える。



可燃・不燃ごみ袋(小)

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	民生費	第3期白河市地域福祉計画策定事業	2,465	地域福祉の課題解決に向けた施策等を計画的に実施していくにあたり必要となる第3期白河市地域福祉計画策定のための基礎調査を行う。	社会福祉課
2	継続	民生費	生活困窮者自立支援事業	9,925	生活に困窮した方が生活保護に至る前に自立した安定的な生活を送ることができるよう、自立相談支援や家計改善支援、住居確保給付金の給付を行う。	社会福祉課
3	継続	民生費	若者居場所づくり事業	2,054	ひきこもりやニートなど社会生活を円滑に営む上で困難を抱える若者に対して「居場所（ユースプレイス）」を提供し、各種プログラムを通して社会性を身に付けさせ、就労意欲の向上に繋げる。	社会福祉課
4	継続	民生費	ひきこもり自立支援事業	10,537	ひきこもりの長期化や高齢化に伴い、社会的な孤立に追い込まれてしまう状態を防ぐため、「白河市ひきこもり相談支援センターTUNAG（つなぐ）」を中心に関係機関と連携した地域の包括的な支援体制を構築し、ひきこもり状態にある方の自立や社会参加の促進に繋げる。	社会福祉課
5	継続	民生費	特定疾患見舞金支給事業	4,640	指定難病・小児慢性特定疾病等のため治療を受けている方及び腎臓機能障害で人工透析療法を受けている方に対し見舞金を支給する。	社会福祉課
6	継続	民生費	高齢者介護用ごみ袋支給事業	254	紙おむつを使用している高齢者を在宅で介護している家族の経済的負担を軽減するため、指定ごみ袋（燃えるごみ）を支給する。	高齢福祉課
7	継続	民生費	らく楽健康体操事業	711	介護予防に効果が認められた「コーディネーショントレーニング」を軸とした高齢者向け健康体操プログラムを町内会や高齢者サロンなどで実施・拡大を図る。	高齢福祉課
8	拡充	民生費	高齢者等住宅改修助成事業	900	高齢者が安心して暮らせる住環境整備を推進するため、既存の住宅改修助成事業（手すりの取り付け、段差解消など）に加え、エアコン未設置の高齢者のみ世帯に対し、設置費用の一部を助成する。	高齢福祉課
9	継続	民生費	認知症高齢者保険加入事業	109	認知症の方が徘徊中に起こした事故等により、家族が賠償責任を負う可能性があることから、市が契約者となって認知症の方を対象とした個人賠償責任保険に加入する。	高齢福祉課
10	継続	民生費	人材確保・組織体制強化事業	8,128	保育の受け皿拡大に必要な保育人材の確保及び保育士の負担軽減を図るため、保育支援者及び保育補助者の雇用に必要な経費の一部を補助する。	こども育成課
11	継続	民生費	子育てサロン推進事業	480	地域の方とふれあいながら子育てを楽しめる環境づくりを促進するため、乳幼児及びその保護者が自由に集い、仲間づくりを行う場を運営する団体に対し補助金を交付する。	こども支援課
12	継続	民生費	子育て短期支援事業	163	保護者の育児疲れ等により、家庭における児童の養育が困難となった場合に、児童福祉施設等で一時的に児童の養育を行う。	こども支援課
13	継続	民生費	すこやか相談・発達支援事業	6,108	4歳児を対象にした子育て相談会や発達支援のための教室及び発達相談会等を開催し、保護者や関係機関と情報を共有しながら、子ども達の一人ひとりの個性や特性、成長段階に応じた助言を行い子育てをサポートする。	こども支援課
14	継続	民生費	子育て支援アプリ活用事業	145	市の子育て支援の取組みや子育てサロン、遊び場等の情報を迅速に分かりやすく発信するため、スマートフォン向けの子育て情報を提供する。	こども支援課
15	継続	民生費	白河っすくすく赤ちゃんクーポン券支給事業	24,440	0～1歳児を対象に、未来を担う子どもの健やかな成長を願い、子育てに係る経済的負担を軽減（乳児用ミルク、紙おむつ、おしりふき、ごみ袋等と交換できる3万円分のクーポン券を支給）する。	こども支援課

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	民生費	病児保育事業	16,701	保護者の育児の負担軽減を図るため、病気の治療中または回復期にあり、保育園や家庭での保育が困難な子どもを預かる病児保育施設(白河厚生総合病院敷地内)を運営する。	こども育成課
17	継続	民生費	子どもの居場所づくり支援事業	1,320	放課後などに食事の提供や学習支援等を行う子どもの居場所(こども食堂)を確保し、子どもの生活向上を図る。	こども支援課
18	継続	民生費	白河っ子応援!子育てなるほどバスツアー事業	28	「安心して産み育てられるまち」を内外に発信するため、子育て期の親子、出産予定の方や子育てに関心のある方などを対象に、市の子育て関連施設・事業の紹介などを行うバスツアーを実施する。	こども支援課
19	新規	民生費	子ども家庭総合支援拠点スタートアップ事業	1,000	子どもとその家庭及び妊産婦等を対象に、実情の把握、子ども等に関する相談全般から通所・在宅支援を中心とした専門的な相談対応や必要な調査、訪問等による継続的なソーシャルワーク業務までを行う機能を担う拠点を整備する。	こども支援課
20	継続	民生費	ひとり親家庭ジョブサポート事業	2,049	ひとり親家庭の生活の安定と自立を支援するため「就業支援専門員」を配置する。	こども支援課
21	継続	民生費	ひとり親家庭キャリアアップ応援貸付事業	2,400	資格取得のために養成機関で修業中のひとり親家庭の親に対して、修業中の生活費を貸し付ける(月5万円を基本とする。)とともに、修業終了後に一定の条件を満たした場合にはその返還を免除する。	こども支援課
22	継続	衛生費	特定不妊治療費用助成事業	5,000	特定不妊治療を受ける夫婦の経済的負担の軽減を図るため、費用の一部を助成する。	こども支援課
23	新規	衛生費	小さな赤ちゃん親子手帳事業	264	小さく生まれた赤ちゃん(未熟児等)とその家族を支援するため、家族が不安を抱かず、子の成長を実感できるよう、小さな成長発達を記録しやすいよう工夫した親子手帳を作成し配布する。	こども支援課
24	拡充	衛生費	妊産婦健康診査助成事業	60,321	異常の早期発見と産後うつや新生児の虐待予防等の観点から、妊娠20週前後の健診に超音波検査を、産後1か月健診前に産後2週間健診を追加し、計17回の健診を助成する。また、新生児聴覚検査助成において、検査料増額により保護者の自己負担が増えていることから、助成額を増額する。	こども支援課
25	継続	衛生費	妊産婦医療費助成事業	9,621	妊娠期の疾病や負傷等は母体だけでなく、胎児への影響も懸念されることから、経済的負担を軽減し、妊婦が安心して出産を迎えられるよう医療費の助成を行う。	こども支援課
26	継続	衛生費	へる塩プロジェクト事業	827	高血圧症の発症や予防を目的とした減塩教室やへる塩健康応援店の募集などに加えて、学童期の塩分摂取量推定簡易計算式【白河モデル】を基に、子育て家庭から減塩の意識を高めていく。	健康増進課
27	継続	衛生費	野菜で健康応援プロジェクト事業	1,199	健康に対し無関心な方や若年層へ働きかける手段として、カゴメ株式会社とタイアップし、生活習慣病の予防と重症化の予防のため、健康づくり意識の向上や食習慣の改善や減塩などを促す。	健康増進課
28	継続	衛生費	白河QOL向上プロジェクト事業	1,898	市民のQOL(生活の質)を長く、良く保ち続けるため、実態調査を行い、医療・介護健診データと関連付け分析する。その結果に基づき、健康支援事業を展開し健康寿命の延伸と医療費の抑制につなげる。	健康増進課
29	拡充	衛生費	地域医療体制支援事業	55,400	救急・周産期・小児・脳疾患医療体制を確保するため、県南地域の基幹病院である白河厚生総合病院に対し、西白河郡4町村及び那須町とともに助成する。また、新型コロナウイルス感染症の影響による受診者減少を考慮し、西白河郡4町村とともに追加して助成する。	健康増進課
30	拡充	衛生費	医療機関新規開業支援事業	10,253	地域の医療体制の崩壊を防ぎ、安心して暮らせる医療体制を確保するため、新規開業支援に係る対象の診療科を拡充するとともに、新たに医業承継の支援を加える。	健康増進課



## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	衛生費	骨髄移植ドナー支援事業	140	骨髄等移植の推進及びドナー希望登録者の増加を図るため、骨髄等提供時における通院費等の一部を助成する。	健康増進課
32	継続	教育費	就学援助事業（小・中学校）	80,399	経済的理由によって、就学困難と認められる児童・生徒の保護者に対し、就学援助費を支給する。	学校教育課
33	継続	教育費	多子世帯給食費負担軽減事業	17,564	子育てしやすい環境を充実させるため、18歳以下の兄弟姉妹のうち、義務教育を受けている第3子以降の児童生徒を対象に、学校給食費を全額助成する。	健康給食推進室
34	継続	国保特会	子どもに係る国民健康保険税の減免事業	19,917	子育て世帯の負担軽減を図るため、子ども（18歳以下）に係る国民健康保険税均等割を全額免除する。	国保年金課
35	継続	介護特会	高齢者サロン あったかセンター事業	6,489	高齢者が気軽に集まり、地域の住民が相互に交流することができる高齢者サロン「あったかセンター」の設置を推進し、その運営費を補助するとともに、運営に携わる高齢者サポーターを養成する。	高齢福祉課
36	継続	介護特会	高齢者居場所づくり事業	6,200	高齢者の介護予防と生きがいづくりを図るため、高齢者等が気軽に集まり交流する場として、常設型の居場所（マイタウン白河、表郷ボランティアネットワーク事務所及び東文化センターの3カ所）を設置する。	高齢福祉課
37	継続	介護特会	地域包括支援センター運営事業	88,965	高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせる地域づくりを推進するため、地域包括ケアシステムの中核的機関である地域包括支援センターを運営する。	高齢福祉課
38	継続	介護特会	生活支援体制整備事業	6,462	高齢者が住み慣れた地域でいきいきと生活できるよう、地域資源の活用と連携を図るため、生活支援協議体の設置とコーディネーターを配置し、地域支えあいの仕組みづくりを推進する。	高齢福祉課
39	継続	介護特会	認知症地域支援・ケア向上事業	2,903	認知症の方が住みなれた地域で安心して暮らし続けられるよう、地域支援推進員を配置し、家族等の相談や関係機関の連携支援や認知症に対する啓発を行う。	高齢福祉課
40	継続	介護特会	在宅医療・介護連携推進事業	10,206	医療と介護の両方を必要とする高齢者が安心して生活ができるよう、多職種協働により医療と介護を一体的に提供できる体制づくりを白河地域在宅医療拠点センターが中心となり推進する。	高齢福祉課

46事業:10億9,425万3千円

## 《総務費》

新規

女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業 6,108 千円 【企画政策課】

就労等に困難を抱える女性への支援として、子育て等によるブランクにより就職に不安がある女性等を対象としたワークショップ・セミナーや女性の就労に関する企業ニーズ調査などを実施し、女性に寄り添った仕事と子育ての両立を支援する。

女性等を対象とした  
ワークショップ・セミナー

## 《農林水産業費》 白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業

新規

ディスカバリー白河農活事業 900 千円 【農政課】

農業従事者の高齢化や、過疎地域における担い手不足を解消するため、新規就農希望者が就農に対するイメージをつかむ機会を地域ぐるみで支援する。



就農体験

## 《商工費》

継続

(仮称)物産交流センター整備事業 58,238 千円 【まちづくり推進課】

まちなかの回遊性を高め賑わいを創出するため、JR白河駅舎に隣接する既存建物を改修し、地場製品の展示販売、地域住民と来訪者の交流の場を提供する施設を整備する。



(仮称) 物産交流センター整備イメージ

## 《商工費》

継続

女性活躍推進に向けた多様な働き方実現事業 9,640 千円 【商工課】

少子高齢化や人口減少を背景とした労働者不足の解消やライフワークバランスの向上を図るため、子育てや在宅介護により働きたくても働けない女性などに対し「クラウドソーシング」の活用を推進する。



クラウドソーシング認知・導入セミナー

## 《商工費》

継続

サテライトオフィスを活用した雇用創出・移住促進事業 17,362 千円 【商工課】

令和3年度開設予定の「しらかわサテライトオフィス(仮)」(人材育成センター内)への企業誘致と伴走支援を行うとともに、サテライトオフィスに入居した企業と地元企業とのビジネスマッチング支援等を行う。



サテライトオフィスイメージ

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	農林水産業費	農業振興対策事業（水田経営安定助成事業）	10,350	需要に応じた米づくりを推進し農家の所得安定を図るため、市が定める奨励作物への転作を促進するとともに、需要が見込まれる加工用米の作付面積の増加を図る。	農政課
2	新規	農林水産業費	農業経営アカデミー推進事業	615	規模拡大を図る若手農業者などを対象に、経営の視点からの農業講座を開催し、稼げる農業経営を身に付けてもらうことにより、基幹産業である農業の底上げを図る。	農政課
3	継続	農林水産業費	農畜産物6次化・ブランド化推進事業	7,071	令和2年度に見直した基本方針・認証基準に基づいた新たな事業展開により、ブランド製品のPR・販路拡大を図り、産業の振興や地域の活性化につなげていく。	農政課
4	継続	農林水産業費	白河の大地が君を待つ！就農全力バックアップ事業	2,043	全国に広がる田園回帰の流れを捉え、就農フェアでの希望者へのPRや就農体験の実施などを通して、新規就農及び移住・定住を促進する。	農政課
5	継続	農林水産業費	農業次世代人材投資事業	30,675	農業の担い手確保と就農後の定着を図るため、原則50歳未満の独立・自営就農者（認定新規就農者）に対し資金を交付する。	農政課
6	継続	農林水産業費	がんばる新規就農者支援事業	7,500	認定新規就農者が安定的かつ計画的に営農に臨めるよう、経営規模目標達成のために必要な施設整備や機械購入等に要する経費の一部を補助する。	農政課
7	継続	農林水産業費	農業の未来をつくるスマート農業推進事業	8,000	農業の省力化及び作業負担の軽減を図るため、農業技術の向上や生産の効率化に資するICT機器及びロボット技術導入に要する経費の一部を補助する。	農政課
8	継続	農林水産業費	白河市産米消費拡大及び魅力発信事業	8,488	白河産米に触れる機会の創出・誘導を図りながら、白河産米の安定的な需要確保及び地産地消の推進による消費拡大を図る。	農政課
9	継続	農林水産業費	農業法人参入促進事業	152	最先端技術により高収益作物の生産を実現している農業法人や新たな農の雇用を生む法人等の誘致を図る。	農政課
10	継続	農林水産業費	農業用施設維持管理事業	44,655	ため池や排水路等の農業用施設の維持管理や補修等の予防保全を行うことにより施設の延命化を図る。	農林整備課
11	継続	農林水産業費	中山間地域等直接支払事業	12,853	農業の生産条件が不利な中山間地域において、農地の管理方法等を定めた協定を締結し、農業生産活動を継続する集落を支援する。	農林整備課
12	継続	農林水産業費	多面的機能支払交付金事業	211,859	農業資源の適切な管理のため、地域が共同活動で行う農地、水路等の施設の管理や長寿命化のための補修活動を支援する。	農林整備課
13	継続	農林水産業費	農地耕作条件改善事業	151,100	農業進出を計画する企業に対し基盤整備の支援を行い、農家出身者の雇用就農の受皿整備と栽培技術の提携や販路の共有等を図る。	農林整備課
14	継続	農林水産業費	有害野鳥獣害対策支援事業	14,165	農林業及び生活への被害を防ぐため、ニホンジカの捕獲枠を増加する。また、「鳥獣被害防止対策協議会」への補助金を交付し、効果的に対策を図る。	農林整備課
15	継続	農林水産業費	森林病虫害等防除事業	7,930	松くい虫から保全すべき松林を守り、被害のまん延防止を図るため、被害木の伐倒・薬剤処理、破砕処理を行う。	農林整備課

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	農林水産業費	ふくしま森林再生事業	230,008	原発事故により停滞している森林整備や林業生産活動を活性化させるため、放射性物質の動態に対応した整備計画の策定及び森林・路網整備工事を行う。	農林整備課
17	継続	農林水産業費	森林経営管理事業	20,000	山林の適切な経営や管理を進めることを目的とした森林経営管理制度に基づき、令和2年度に策定した森林経営基本方針により、所有者への意向調査を実施する。	農林整備課
18	継続	商工費	小規模企業支援資金融資制度事業	723	地域企業の活性化を図るため、小規模事業者経営改善資金制度の利用者が負担する利子の一部を補助する。	商工課
19	新規	商工費	知的財産活用事業	386	中小企業等の知的財産の権利化・活用に向けた支援を推進するとともに、市内企業等の知的財産の活用による地域の活性化と産業の振興に取り組むため、知的財産活用に係る普及啓発セミナー等を実施する。	商工課
20	継続	商工費	リノベーションまちづくり推進事業	3,300	中心市街地に集積する空き家・空き店舗の活用を通じ、地域コミュニティを再生するとともに、新たな雇用を生み出すリノベーションまちづくりを推進し、民間活力によるまちなかの賑わい創出につなげる。	まちづくり推進課
21	継続	商工費	まちなか居住支援事業	1,764	中心市街地での快適な暮らしを支援し、居住促進を図るため、中心市街地内の民間賃貸住宅に居住する子育て世代の家賃の一部を助成する。	まちづくり推進課
22	新規	商工費	空き店舗を活用したまちなか再生支援事業	18,801	中心市街地の空き店舗を若者や子育て世代の多様な暮らし方、働き方を支援する魅力的な交流拠点として賑わいの創出につなげるため、空き店舗の改装費の一部を補助する。	まちづくり推進課
23	継続	商工費	屋内遊び場「わんぱく」管理運営事業	6,356	中心市街地の賑わい創出及び子育て支援の推進を図るため、市民の交流拠点であるマイタウン白河に木育・知育をテーマにした屋内遊び場を設置し運営する。	まちづくり推進課
24	継続	商工費	omochaフリマ事業	650	使用しなくなった子ども用品（玩具、衣類）を対面形式で販売し情報交換を行うフリーマーケットを開催することで、中心市街地に子育て世代を中心とした新たな人の流れを呼び込み、賑わいを創出する。	まちづくり推進課
25	継続	商工費	産業プラザ運営事業	36,388	産業プラザを拠点として、産業振興事業や企業間のマッチング、高校生への地元企業の魅力発信、小学生へのプログラミング教室などの事業を産業サポート白河に委託して実施する。	商工課
26	継続	商工費	再生可能エネルギー普及・啓発事業	1,363	再生可能エネルギーの導入及び市民の再生可能エネルギーに対する理解を促進するため、普及啓発を行う事業者に対して補助するとともに、東京都港区との交流を実施する。	商工課
27	継続	商工費	ふるさとビジネス創業支援事業	4,000	起業にチャレンジしたい女性・若者等の創業希望者及び創業者、事業承継を機会に新分野に挑戦する等の第二創業者に対して支援を行う。	商工課
28	継続	商工費	創業者支援事業	6,225	創業を目指す方などに手軽なワーキングスペースとして「らくり」を提供し、伴走型で支援することにより市内での創業を後押しする。また、利用者と地域の交流を促進し、まちの活性化を図る。	商工課
29	継続	商工費	サテライトオフィス開設支援事業	2,665	オフィス分散やテレワーク導入を検討している企業を、人材育成センター内に整備予定のサテライトオフィスや市内各所へ誘致するため、サテライトオフィスの開設や運営に必要な費用の一部を補助する。	商工課
30	継続	商工費	UIJターン就活促進事業	120	UIJターン予定者の就職活動に対して、案内チラシ配付や交通費補助などにより、地元企業の就労人材確保と定住の促進を図る。	商工課

## 〈その他の主な事業〉

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	商工費	移住者支援就業促進事業	4,400	東京23区に勤務していた方が、市内に移住し就職する場合に、新たな生活に必要な資金を支援することにより、地域の中小企業等における担い手不足の解消を図る。	商工課
32	継続	商工費	若者Uターン・地元定着促進事業	7,953	地元中小企業の経営基盤安定を目的とした人材不足対策（求人への掘り起こしUIターン促進、インターンシップ受入整備など）や新人社員等への人材育成に関する業務を委託する。	商工課
33	継続	商工費	IT関連創業者発掘事業（会津大学産業関連交流事業）	447	産業の振興を図るため、会津大学と相互に連携して、地域企業の底上げ、人材の育成及び人材の確保と創業の推進を図る。	商工課
34	継続	商工費	企業立地奨励金事業	111,966	本市に工場又は事業所を新設・増設する事業者に対し、奨励金を交付することにより、産業の振興と雇用機会の拡大を図る。	商工課
35	継続	商工費	しらかわキャラ市支援事業	7,500	日本3大ご当地キャラクターイベントとして定着した「しらかわキャラ市」を開催し、交流人口の増加と地域経済の活性化を図る。	観光課
36	新規	商工費	広域観光推進事業（那須町）	3,200	那須町と連携した観光推進事業により両自治体間の周遊を促進するとともに、那須白河ブランドの創出により、本市の知名度向上及び観光誘客を拡大する。	観光課
37	継続	商工費	サイクルツーリズム推進事業	510	観光交流人口の拡大を図るため、西郷村、那須町と連携し、サイクリングの環境整備やインバウンド観光の推進に取り組む。	観光課
38	継続	商工費	南湖公園魅力発信事業	1,268	南湖を中心としたイベントを実施し、多くの方々に南湖公園の魅力を知ってもらうことにより、誘客を促進する。	観光課
39	継続	商工費	フィルム・コミッション事業	3,425	首都圏からの交通の便が良く、歴史的建造物が多くあるなど本市の優位性を活かし、映画やCM・ドラマ等の撮影を誘致することにより、観光や文化の振興及び地域活性化に繋げる。	観光課
40	継続	商工費	アジアインバウンド誘致事業	3,131	台湾をターゲットに平成29年度から行っているインバウンド誘致について、ふくしま県南観光推進協議会が事業主体となり、さらなるインバウンドの獲得や国内からの誘客を図る。	観光課
41	新規	商工費	関の森公園リニューアル事業	8,000	白河関の森公園を旗宿地区全体のさらなる活性化策として検討するため、基礎調査・基本構想を行い、将来を見据えたりリニューアルを検討する。	観光課

47事業:21億3,408万円

《教育費》

新規

**アートによる文化振興事業** 2,941 千円 【文化振興課】

文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進するため、芸術系大学の学生を招致し、地域資源を活かした創作活動を行うアート事業や、高校生を対象とした演劇の講習会の開催、劇団の滞在型活動の誘致を実施する。



東文化センター

《教育費》

新規

**復興ありがとうホストタウン交流事業** 72,410 千円 【生涯学習スポーツ課】

東京2020オリンピック・パラリンピックを契機に、東日本大震災の復興を支援してくれたカタールの「復興ありがとうホストタウン」として市民との交流を実施するとともに、復興した姿を発信し、国際交流事業の拡大及び観光市場の新規開拓によるインバウンド消費の増加等を図る。



しらかわかタールスポーツパーク

《教育費》

継続

**大信地域小学校統合事業** 32,499 千円 【学校教育課】

令和4年4月統合に向けて、統合小学校の運営が円滑にスタートできるよう課題の解消を図るため、大信地域の3つの小学校の閉校と新たな大信小学校の開校の準備を進める。



統合を控える信夫第一小学校

《教育費》

継続

**南湖公園史跡整備事業** 46,751 千円 【文化財課】

南湖公園史跡整備基本計画に基づき、北東湖岸の店舗群前の歩行者導線確保や、賑わいの創出を目的として、歩行者が安心して散策することができる園路整備（舗装等）を実施する。



南湖公園歩道整備予定箇所

《教育費》

継続

**清水門復元整備事業** 13,068 千円 【文化財課】

小峰城の価値をさらに高めるため、本丸へ至る基本動線上の要となる場所に位置した、城内でも最大規模を誇った清水門の復元整備を年次計画で実施する。



清水門復元イメージ

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	新規	土木費	白河かるた作成事業	534	小学生から遊び感覚で本市の歴史と伝統文化に触れ、楽しみながら郷土愛を醸成し、学校教育の現場でも活用できるほか、歴史的建造物を活用した大会を開催する等、街なかの賑わいを創出することができる白河かるたを作成する。	まちづくり推進課
2	継続	土木費	白河歴史教科書活用事業	2,539	本市の歴史と伝統に対する理解と郷土愛の醸成を図るとともに、本市の魅力を発信するため「しらかわ検定」を実施するほか、児童生徒がタブレット端末で学習する際に活用可能とするため「れきし入門編」を電子化する。	まちづくり推進課
3	新規	土木費	南湖魅力向上事業	4,419	新たな南湖公園の魅力を発掘するために、来訪者の安全確保策を講じながら、北西湖畔等で市民イベントを開催する。	都市計画課
4	継続	教育費	奨学資金貸与事業	34,671	経済的理由により修学が困難と認められる学生に対し、奨学資金を貸与し、教育の機会均等を図るとともに、返還一部免除制度による定住促進を図る。	教育総務課
5	新規	教育費	白河第一小学校施設整備検討委員会運営事業	109	白河第一小学校は施設全体において老朽化が著しいことから、整備検討委員会を設置する。	教育総務課
6	継続	教育費	いじめ・不登校防止対策推進事業	3,665	心理テスト「Q-U」を2回実施し、客観的に子どもたちの心理状況を把握することにより、いじめや不登校を未然に防止する。また、いじめ問題に連携して対応するため、いじめ対策連携協力会議を開催する。	学校教育課
7	継続	教育費	土曜学習推進事業	554	希望する小・中学生を対象として、土曜日に自主的な学習の場を提供することにより、児童の学習意欲を向上させる。	学校教育課
8	継続	教育費	英語指導助手招致事業	32,670	外国人英語指導助手を招致し、小・中学校で生きた英語を学ぶ機会を確保するとともに、外国語活動の充実を図る。	学校教育課
9	継続	教育費	学校図書館利活用推進事業	33,631	市立図書館と連携して学校図書館に司書を配置し、子どもの豊かな心を育むとともに学力向上を図る。	学校教育課
10	継続	教育費	特別支援員教育推進事業	101,330	ADHD、高機能自閉症、肢体不自由などにより、学校での学習や生活に支障がある児童・生徒を支援するとともに、他の児童・生徒が落ち着いた学校生活を送ることができるよう、支援員を配置する。	学校教育課
11	継続	教育費	不登校児童生徒適応指導教室	6,390	不登校児童・生徒の学校復帰に向けた指導・支援を行う。	学校教育課
12	継続	教育費	スクールカウンセラー活用事業	7,415	スクールカウンセラーを配置し、不登校やいじめ等の問題行動の未然防止、早期発見・対応のため、児童・生徒や保護者のカウンセリングを行うとともに、教員とのコンサルテーションを行い、問題解決に取り組む。	学校教育課
13	継続	教育費	部活動指導充実事業	1,830	教員に代わって、単独で部活動の指導や大会・練習試合等の引率ができる部活動指導員を配置し、生徒の競技力向上と部活動の充実、更には教員の多忙化の解消を図る。	学校教育課
14	新規	教育費	統合型校務支援システム整備事業	6,397	校務支援システムを導入し、児童・生徒の情報を一元管理することにより校務の効率化を図り、教育の質的向上を図る。	学校教育課
15	新規	教育費	白河第五小・信夫第一小学校施設改修事業	104,217	教育環境の充実を図るため、統合や入学予定者の増加により信夫第一小学校、白河第五小学校の改修及び増築工事を実施する。	教育総務課

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
16	継続	教育費	I C T教育環境整備事業 (小・中学校)	46,046	I C Tを最大限に活用した学びの創造を目指し、電子黒板の導入や校務用パソコンなどを計画的に更新する。	学校教育課
17	継続	教育費	I C T授業支援事業 (小・中学校)	10,934	I C T支援員を各小・中学校に配置し、I C T教育の授業においてコンピュータの操作、指導の補助、コンピュータの保守点検等を行う。令和3年度は支援員を1名増員する。	学校教育課
18	継続	教育費	白河の歴史文化再発見事業	1,312	小峰城等の史跡のほか、小峰城歴史館や中山義秀記念文学館の見学、松平定信公の業績などの学習を通して、白河の歴史や文化について知識を深め、郷土に対する愛着や誇りを醸成する。	学校教育課
19	継続	教育費	学校基礎学力向上推進事業 (小・中学校)	39,596	非常勤講師を配置することにより、複数教員による連携指導や習熟度別指導の充実を図り、児童・生徒の学力向上を支援する。	学校教育課
20	継続	教育費	スポーツ文化応援事業 (小・中学校)	13,836	小・中学校の体育・文化活動の振興を図るため、各種大会に係る参加費用について助成を行い、保護者の負担を軽減する。	学校教育課
21	継続	教育費	白河第二中学校建設事業	1,028,771	令和2年度から5年度にかけて改築工事を行う。	教育総務課
22	新規	教育費	白河第二中学校建設備品整備事業	71,615	新校舎が一部供用開始することに伴い備品を購入する。	学校教育課
23	新規	教育費	古典文学講座運営事業	1,000	多くの人々に文学の良さを知ってもらうため、「源氏物語」の原文を読む講座を開催する。	生涯学習スポーツ課
24	継続	教育費	地域学校協働活動事業	581	地域と学校の調整役として「地域コーディネーター」を配置し、地域と学校が連携して行事などを行うことにより、地域の大人や教員が子ども達と向きあう機会を増やし、地域教育力の向上を図る。	生涯学習スポーツ課
25	継続	教育費	白河サテライト教室等事業	362	大学等の高等教育機関に代わる学びの場を提供する。	生涯学習スポーツ課
26	継続	教育費	文化振興補助事業	4,000	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上などに資する取り組みに対して助成する。	文化振興課
27	継続	教育費	文化団体連合会運営事業	2,760	市民の文化芸術活動の活性化を図るため、次世代の育成、文化レベルや技量の向上、他団体との交流及び新規に活動する団体等へ助成する。	文化振興課
28	継続	教育費	芭蕉白河の関俳句賞	865	市民に地域の文化的資源を再認識してもらうとともに文化力の向上を図り、また、歴史、史跡を中心とした白河の魅力を全国にPRし、交流人口の増加に繋げるため、全国から俳句を募集する。	文化振興課
29	新規	教育費	文化財保存活用地域計画策定事業	1,344	人口減少などの社会情勢の変化により、文化財の適切な保存、継承、活用が危惧されるため、市内の文化財を幅広くとらえ、総合的に保存・活用を図る地域計画を策定し、所在する文化財の理解により、地域の愛着を醸成する。	文化財課
30	継続	教育費	小峰城史跡整備事業	93,026	小峰城跡整備基本計画に基づき、帯曲輪の園路・園地整備を完了させるとともに、東側丘陵地内の石垣を顕在化させるため、樹木伐採を行う。	文化財課



## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
31	継続	教育費	小峰城跡土地公有化事業	14,098	小峰城跡史跡指定地内の民有地の一部を公有化する。	文化財課
32	継続	教育費	旧小峰城太鼓櫓整備事業	63,673	太鼓櫓は小峰城の建造物群の中で唯一現存する重要な建造物であるが、老朽化が著しいことから、解体移築をすることにより保存・活用を図る。	文化財課
33	継続	教育費	小峰城跡石垣修復整備事業	2,243	令和2年7月の大雨の影響で崩落した搦手門付近の石垣修復のため、設計業務を実施する。	文化財課
34	新規	教育費	スマートフォン教室事業（中央公民館活動事業）	144	人との接触を避けるオンラインサービスの拡大が進められているが、デジタル機器の活用になじめない人がおり、不安解消を図るため、体験型のスマートフォン教室を開催する。	中央公民館
35	新規	教育費	市立図書館開館10周年記念イベント事業	1,165	開館10周年を迎え新規登録者と貸出数の増加を図るため、記念イベントを実施する。	図書館
36	継続	教育費	図書・視聴覚資料等整備事業	35,036	子どもから高齢者まで、広く市民の要望に応えるため蔵書の充実を図り、音楽・映像などの文化にも触れられるようCD、DVDを整備し、貸出しや予約・リクエスト、調査相談業務の充実を図る。	図書館
37	継続	教育費	中山義秀顕彰会運営事業	3,000	本市出身の芥川賞受賞作家である中山義秀の業績を称え、市民が文学に親しみ教養を高めるとともに、文化の薫り高い地域の発展と次世代の育成に資するため、顕彰会の事業に対し補助金を交付する。	中山義秀記念文学館
38	継続	教育費	白河文化交流館（コミネス）管理運営事業	175,035	文化芸術の創造推進拠点として、効果的・効率的な運営及び施設管理を行うとともに、多彩で質の高い自主事業を企画・運営する。また、文化芸術レベルの向上と文化活動を通じた交流や人づくりを推進するため、市民オーケストラを設立する。	文化振興課
39	継続	教育費	文化創造推進事業	8,301	文化芸術の鑑賞、創造の機会を創出するため、文化芸術の発信拠点としての役割を担うコミネスの委託事業として、1965年に東京オリンピックを契機に設立された東京都交響楽団の公演を行う。	文化振興課
40	継続	教育費	小峰城歴史館特別企画展開催事業	5,500	白河市の歴史文化を発信するため、特別企画展を開催する。 ①今井珠泉展 ②渋沢栄一と松平定信展	文化財課
41	継続	教育費	オリンピック観戦事業	397	市民に対し東京オリンピック2020を体感する機会を提供するため、県が自治体向けに販売するチケットを購入し、観戦ツアーを開催する。	生涯学習スポーツ課
42	継続	教育費	オリンピック応援事業	1,400	東京オリンピック2020において、市民が集い応援できる場としてパブリックビューイングを開催する。	生涯学習スポーツ課

19事業:17億8,647万8千円

《総務費》

新規

循環バス新ルート検討実証実験事業 6,420 千円 【企画政策課】

公共交通不便地域である真舟、米村道北地域を対象に、住民のバス需要や商業施設、医療機関等への波及効果、さらには中循環・南循環の課題であるルート短縮の代替手段を検討するため、循環バスを試験的に運行する。



市内循環バス

《総務費》

継続

地域内移動支援事業 11,094 千円 【企画政策課】

運転免許証を持たない高齢者（75歳以上）や障がい者の日常生活を支える移動手段を確保するため、バス及びタクシー運賃の一部を助成する。



バス・タクシー助成券

《総務費》

継続

予約型乗合タクシー実証実験事業 5,742 千円 【企画政策課】

利便性が高く、効率的な公共交通の導入を検討するため、表郷・大信・東地域においてデマンド方式による乗合タクシーを試験的に運行する。



乗合タクシー（東地域）

《土木費》 住みよい街づくり事業

継続

しらかわセーフロード事業 150,000 千円 【道路河川課】

住宅地の居住環境の向上を図り、市民が安心して生活できる街づくりを進めるため、現場打側溝等の改修を行い、道路環境の安全を確保する。



側溝改修状況

《土木費》

継続

旧脇本陣屋旅館建造物群動工場解体跡地修景事業 13,044 千円 【まちづくり推進課】

蔵座敷は動工場の影に隠れる位置に立地しているため、観光客等が旧奥州街道から存在を確認することが難しく、また、安全確保の観点から動工場を解体するとともに、蔵座敷の利用促進を図るため、旧脇本陣エリアの空間整備を実施する。



現在の動工場

## 重点推進事業

## 5 都市基盤プロジェクト

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	拡充	総務費	国土利用計画策定事業	3,861	国土利用計画法第8条第1項の規定に基づき、白河市域における国土の利用に関する基本的事項を定めた「白河市国土利用計画（H23.3策定）」を、策定から10年が経過するにあたり見直しを行う。	企画政策課
2	継続	総務費	地方バス路線維持対策事業	51,437	市民の日常生活に不可欠な路線バスの運行を維持するため、バス事業者に対し補助金を交付する。	企画政策課
3	継続	総務費	循環バス運行事業	22,108	市民の通院・通学・買い物等の移動のため、循環バスを運行する。	企画政策課
4	継続	総務費	空き家対策事業	8,088	空き家に対する意識啓発を図るため、空き家や住宅の所有者向けに空き家のリスク、問題点等について学ぶセミナーを開催するとともに、空き家を改修する費用等の一部を補助する。	まちづくり推進課
5	継続	土木費	木造住宅耐震診断者派遣・耐震改修助成事業	1,634	昭和56年5月31日以前に建築された居住木造住宅で、所有者が耐震診断を希望する場合、耐震診断者を派遣する。また、耐震診断により耐震基準を満たさないと判定された木造住宅の耐震改修工事費の一部を助成する。	建築住宅課
6	継続	土木費	道路維持改修事業	124,500	道路の適正な維持管理を目的に、道路交通の安全を確保するため、道路側溝の整備や舗装の補修を実施する。また、災害や事故を未然に防止するため、緊急性・必要性を考慮し改修工事等を行う。	道路河川課
7	継続	土木費	道路改良事業（交付金）	1,000,458	社会資本整備計画及び橋梁長寿命化修繕計画に基づき、道路の改良・補修、橋梁の点検・修繕や通学路の安全対策を行う。	道路河川課
8	継続	土木費	県南都市計画用途地域見直し事業	5,531	用途の混在を防ぎ、計画的な土地利用の推進を図るため、用途地域の見直しを行う。	都市計画課
9	継続	土木費	歴史的まちなみ修景事業	3,000	景観形成ガイドラインに基づき、建築物の外観修景費用の一部を補助する。	都市計画課
10	新規	土木費	歴史的風致形成建造物活用推進事業	1,000	歴史的価値のある建造物の保存を図るため、歴史まちづくり法に基づき、「歴史的風致形成建造物」として指定した建造物などの修景費用の一部を補助する。	まちづくり推進課
11	継続	土木費	屋外広告物規制対策事業	292	不適格となる屋外広告物について撤去または改善を促進するために、経費の一部を補助する。	都市計画課
12	継続	土木費	街路事業（交付金）	215,436	国道294号バイパスと接続し、城山公園、文化交流館（コミネス）北側駐車場へとアクセスする「市道城山線」を整備する。	都市計画課
13	継続	土木費	公園施設長寿命化対策事業	40,500	都市公園遊具の安全・安心を確保し、修繕・更新・撤去を計画的に行うため、長寿命化計画に基づき、遊具の更新を行う。	都市計画課
14	継続	土木費	公営住宅ストック総合改善事業	122,333	市営住宅長寿命化計画に基づき、外壁等の改修を行い、住環境の整備及び維持管理コストの縮減を図るとともに、老朽化した市営住宅の解体を行う。	建築住宅課

18事業:2億3,753万9千円

《総務費》

新規

## 複合施設整備事業

52,357 千円 【企画政策課】

市民会館跡地に、「健康増進」・「子育て支援」・「生きがいがづくり」・「防災対策」の4つの機能を柱とした複合施設を整備し、未来の白河をつくるための拠点となるよう、基本設計に着手する。



「生きがいがづくり機能」のイメージ

《総務費》

新規

## しらかわ移住魅力発信事業

7,980 千円 【企画政策課】

コロナ禍において二地域居住や地方への移住希望者が増加するなか、本市の魅力をもっとPRするため、インフルエンサーが本市に居住し、農作業を通して地域との交流や観光地の紹介など白河での暮らしの様子をYouTube等で発信する。



お試し居住（東地域）

《総務費》

新規

## 人権尊重思いやり事業

1,267 千円 【市民課】

白河市思いやり条例の制定に伴い、条例の趣旨及び人権尊重の理念を広く市民に浸透させ、正しい知識に基づく教育活動や不当な差別に対する適切な支援及び助言を行うため、小・中学生を対象にした思いやりの心や人権擁護の心を育てるつどいを開催する。



いじめフォーラム

《土木費》

新規

「みりよく発信」二地域居住・移住希望者市営住宅提供事業

3,000 千円 【建築住宅課】

本市へ定住促進を図るため、市営住宅の空き住戸を移住体験施設として活用する。



市営住宅（活用予定）

《総務費》

継続

## まちラボ学生プロジェクト支援事業

1,000 千円 【企画政策課】

本市の歴史や自然、食などの地域資源を生かし、白河ファン（関係人口）の増加や地域課題の解決を図るため、大学等のゼミやサークル、まちづくりに関心のあるグループが研究や活動のフィールドとして本市を活用する場合の経費の一部を支援する。



白河でのゼミナール

## 《その他の主な事業》

No.	区分	費目	事業名	事業費 (千円)	事業の概要	担当課名
1	継続	総務費	移住・定住推進事業	10,809	本市への移住希望者等の受け入れ体制づくりを進め、移住希望者を支援するとともに、移住に関する情報を充実し、効果的に発信することや引越し費用を補助することで、将来的な移住・定住人口の増加を図る。	企画政策課
2	継続	総務費	まちづくり・ひとづくり事業	7,560	コミュニティ・スペース「エマノン」を拠点に、若者が集い、地域と主体的に関わり、ボランティア活動などを行うことで、地域への誇りと愛着を醸成するとともに地域の活性化を図る。	企画政策課
3	継続	総務費	行政デジタル化推進事業	7,691	定型業務を自動化し、他の業務への労力転換・時間外縮減等を図るため、RPA・AIを本格導入する。	経営改革推進室
4	継続	総務費	地域の底力再生事業	10,800	地域活動を活性化させコミュニティの強化を図るため、地域環境問題の提起や住民同士の結びつきを生み、深めるような交流促進事業に対して補助する。	生活防災課
5	継続	総務費	地域づくり活性化支援事業	5,000	地域特性を活かした自発的で独自性のある市民活動に対し、その費用の一部を助成することにより、地域活力の向上に寄与する。	生活防災課
6	継続	衛生費	資源回収奨励金助成事業	3,000	市民の自発的な資源回収活動に対して、回収量に応じた奨励金を支給することにより、ごみの減量化・資源化・再利用を推進する。	環境保全課
7	継続	衛生費	景観まちづくり美化推進事業	310	白河実業高校と連携し、実習の中で環境及び景観に配慮したごみ集積ボックスを製作し、設置する。	環境保全課
8	継続	農林水産業費	地域をつなぐ農村交流活動事業	1,800	農村環境の維持保全、担い手を確保するため、共同活動により農地、農村を維持する地域と地域外の興味ある方を結びつけ、人の交流を活性化させるとともに、地域内の人材確保を図る。	農政課
9	継続	農林水産業費	農業用施設整備“結”支援事業	30,000	地域住民の協働活動の一環として、町内会が行うU字溝敷設や農業用施設の修繕等に対し、原材料支給及びバックホウ等の機械を貸与し、農業用施設の保全活動を促進させる。	農林整備課
10	継続	農林水産業費	森林環境交付金事業	4,365	小・中学生を対象とした森林環境学習の実施や南湖森林公園の整備等により、森林を守り育てる意識を育む。	農林整備課
11	継続	土木費	来て「しらかわ」住宅取得支援事業	21,600	移住・定住の促進により地域の活性化を図るため、県外から市内へ、市外から市内へ移住する世帯に対して、住宅取得に要する費用の一部を補助する。	建築住宅課
12	継続	土木費	結婚新生活支援事業	3,000	定住の促進及び少子化対策として若年・低所得の新婚世帯に対して、結婚に伴う新生活のスタートアップに係る経費（住宅取得、家賃・敷金・礼金、引越し費用など）を助成する。	建築住宅課
13	新規	教育費	図書館施設設備改修事業	66,000	消費電力やランプ交換費用を削減し、安定した照明を利用者に提供するとともに、二酸化炭素排出量削減を図るため、図書館内の照明器具をLED化する。	図書館

# 特別会計の概要

## ■財産区特別会計

### ◆小田川財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
使用料及び手数料	2	管理会費	144
財産収入	19	財産費	2,677
繰入金	2,900	予備費	100
計	2,921	計	2,921

### ◆大屋財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
使用料及び手数料	2	管理会費	137
繰入金	391	財産費	156
		予備費	100
計	393	計	393

### ◆樋ヶ沢財産区

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
財産収入	4	管理会費	137
繰入金	459	財産費	226
		予備費	100
計	463	計	463

## ■国民健康保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
国民健康保険税	940,851	総務費	138,747
使用料及び手数料	1	保険給付費	3,890,190
国庫支出金	1	国民健康保険事業費納付金	1,534,952
県支出金	3,907,153	財政安定化基金拠出金	1
繰入金	821,455	保健事業費	84,312
繰越金	1	基金積立金	1
諸収入	9,747	公債費	1
		諸支出金	11,005
		予備費	20,000
計	5,679,209	計	5,679,209

## ■後期高齢者医療特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
後期高齢者医療保険料	507,851	総務費	6,956
使用料及び手数料	2	後期高齢者医療広域連合納付金	662,110
繰入金	164,209	諸支出金	2,200
繰越金	1	予備費	3,000
諸収入	2,203		
計	674,266	計	674,266

## ■介護保険特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
介護保険料	1,164,158	総務費	103,303
使用料及び手数料	1	保険給付費	5,333,631
国庫支出金	1,322,239	地域支援事業費	335,398
支払基金交付金	1,488,839	基金積立金	1
県支出金	847,135	諸支出金	2,053
財産収入	1	予備費	3,000
繰入金	954,976		
繰越金	1		
諸収入	36		
計	5,777,386	計	5,777,386

## ■地方卸売市場特別会計

歳入		歳出	
款	予算額	款	予算額
使用料及び手数料	3,636	卸売市場費	9,188
繰入金	14,980	公債費	9,129
諸収入	1	予備費	300
計	18,617	計	18,617

## 企業会計の概要

### ■水道事業会計

#### ◆業務の予定量

(1)給水戸数	23,670戸
(2)年間総配水量	7,274,450m <sup>3</sup>
(3)一日平均配水量	19,930m <sup>3</sup>
(4)主な建設事業の概要 改良費	694,047千円

#### ◆収益的収入及び支出

・収入	1,279,179 千円
・支出	1,218,365 千円

#### ◆資本的収入及び支出

・収入	369,818 千円
・支出	984,667 千円

### ■工業用水道事業会計

#### ◆業務の予定量

(1)給水事業者数	3社
(2)年間総配水量	131,400m <sup>3</sup>
(3)一日平均配水量	360m <sup>3</sup>

#### ◆収益的収入及び支出

・収入	65,279 千円
・支出	65,279 千円

#### ◆資本的収入及び支出

・収入	31,305 千円
・支出	65,975 千円

### ■下水道事業会計

#### ◆業務の予定量

(1)水洗化戸数	18,408戸
(2)年間総処理水量	5,365,709m <sup>3</sup>
(3)一日平均処理水量	14,700m <sup>3</sup>
(4)主な建設事業の概要	
管路工事費	504,400千円
農業集落排水事業(機能強化)	138,170千円
浄化槽設置工事	36,612千円

#### ◆収益的収入及び支出

・収入	2,343,720 千円
・支出	2,342,737 千円

#### ◆資本的収入及び支出

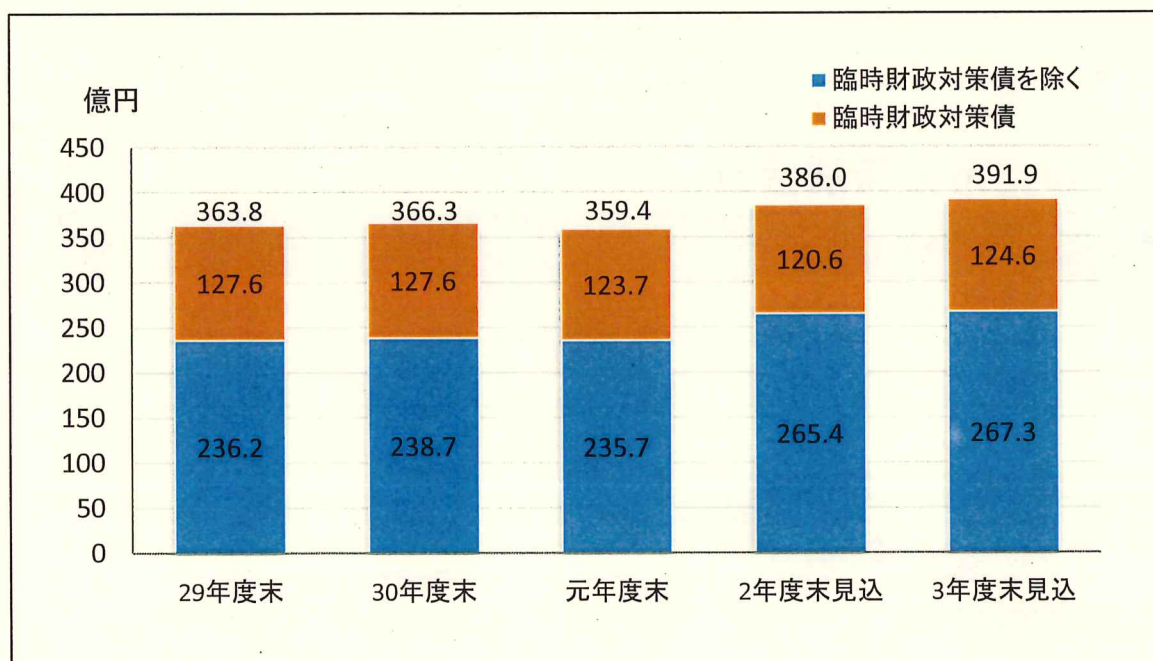
・収入	1,706,991 千円
・支出	1,943,318 千円

## 【参考資料】

# 地方債残高の推移

※平成29年度～元年度までは決算額  
令和2年度及び3年度は見込額

## ■ 一般会計



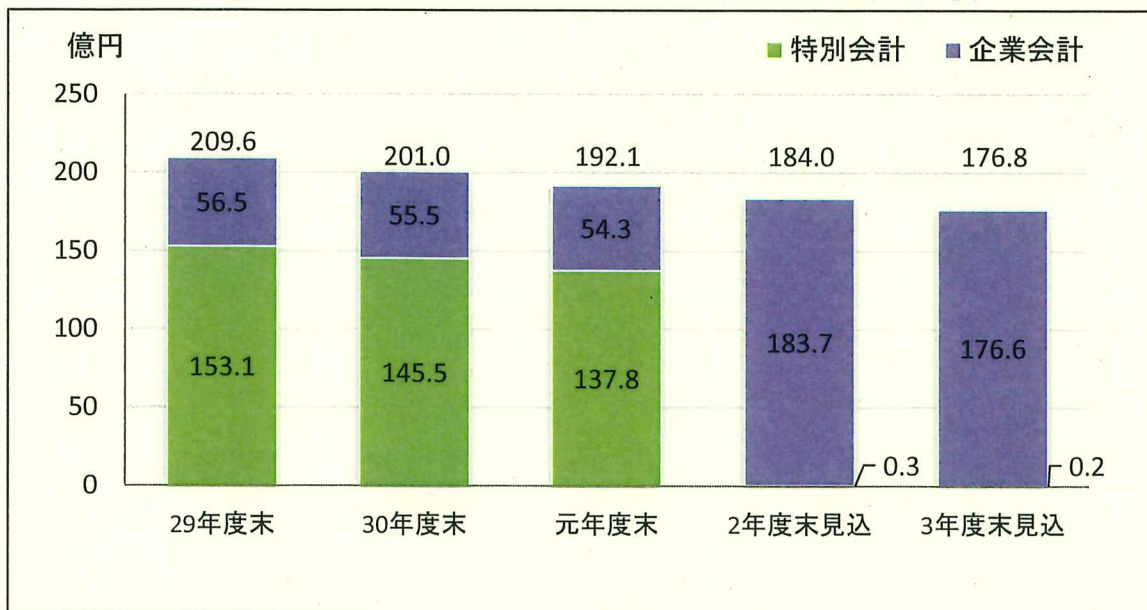
(単位:千円)

区分	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末見込	3年度末見込
市債残高	36,381,800	36,622,987	35,935,960	38,601,651	39,192,083
臨時財政対策債	12,761,425	12,755,491	12,367,998	12,059,034	12,462,453
臨時財政対策債を除く	23,620,375	23,867,496	23,567,962	26,542,617	26,729,630
発行額	2,224,400	3,169,400	3,074,300	6,230,100	3,430,400
臨時財政対策債	927,400	892,100	686,600	712,100	1,470,000
通常債(災害含む)	629,800	1,598,800	2,179,800	4,933,200	1,960,400
合併特例債	667,200	678,500	207,900	584,800	0



## 特別会計・企業会計

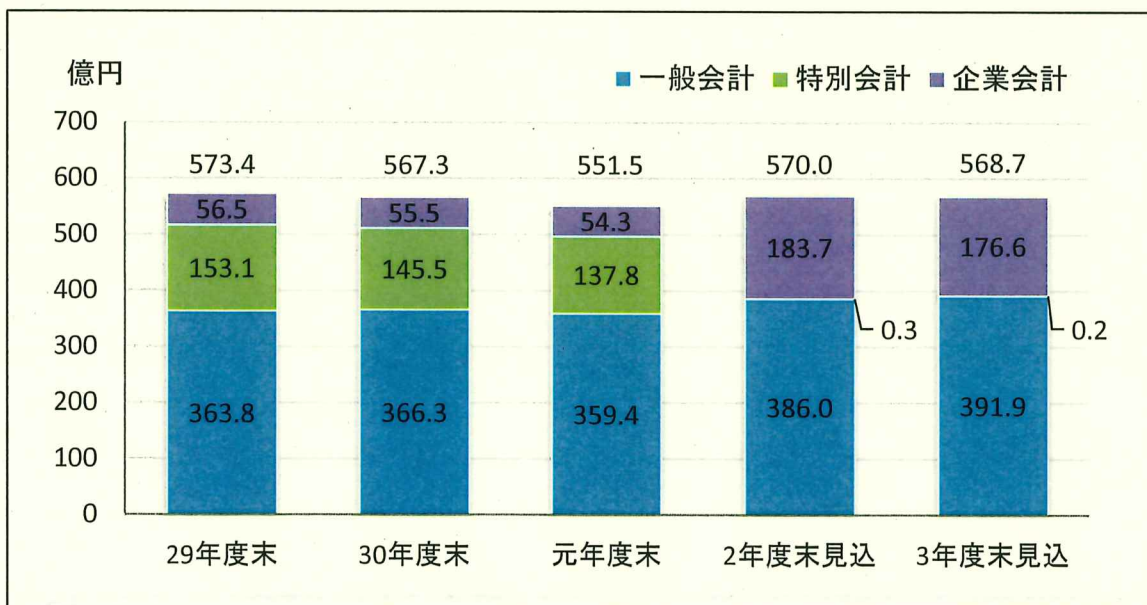
※公共下水道事業、農業集落排水事業、個別排水処理事業は、令和2年度に特別会計から企業会計へ移行



(単位:千円)

区 分	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末見込	3年度末見込
特 別 会 計	15,313,810	14,548,260	13,780,329	26,585	17,873
企 業 会 計	5,650,333	5,555,105	5,432,142	18,372,724	17,660,338
合 計	20,964,143	20,103,365	19,212,471	18,399,309	17,678,211

## 全会計



(単位:千円)

区 分	29年度末	30年度末	元年度末	2年度末見込	3年度末見込
一 般 会 計	36,381,800	36,622,987	35,935,960	38,601,651	39,192,083
特 別 会 計	15,313,810	14,548,260	13,780,329	26,585	17,873
企 業 会 計	5,650,333	5,555,105	5,432,142	18,372,724	17,660,338
合 計	57,345,943	56,726,352	55,148,431	57,000,960	56,870,294

## 令和3年度 当初予算の概要

編集発行：白河市 総務部 財政課

TEL 0248-22-1111(代) 内線2355